

1年学年通信

大阪府立長吉六反中学校

第39号

45期生 学年通信 <第1学年>

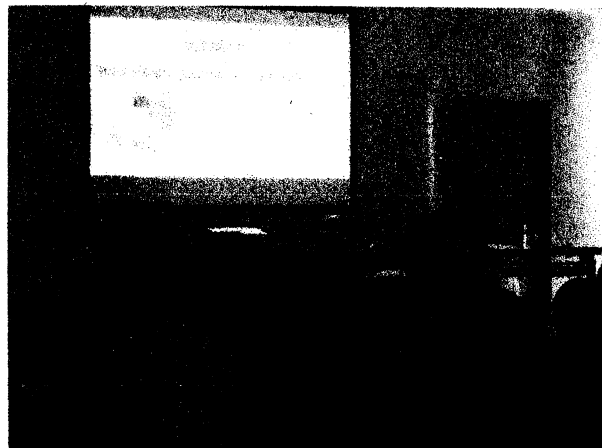
11月30日

先日、性教育の時間に大阪急性期・総合医療センターから助産師の山本 鳴海先生にお越しいただき「生命誕生」・「二次性徴」についてお話しを伺いました。

助産師とは文字通り命が産まれる場に立ち会い、その手助けをするのはもちろん、出産までの過程や出産後のお母さんや赤ちゃんが心身ともに健康に過ごせるようにサポートする仕事です。

「生命誕生」では、胎児の成長の様子や表情がわかる写真を見せていただいたり、心音を聞かせていただきました。

「二次性徴」では思春期を迎えた中学生の心と身体の成長や変化について、また男女の性の違いについて、分かりやすくお話しをしていただきました。2時間と短い時間でしたが、多くのことを学びました。



～ 感想文より ～

命って大切なんだなあ。命以上に大切なものはないと思った。お母さん、お父さんに感謝したいと思った。

お母さんに「生んでくれてありがとう」と一度も言ったことがないから、家に帰ったら言おうと思った。奇跡が重なって私たちは生きているんだと思った。

人が生まれる、命が増えるということは簡単だと思っていたけど、そんなに簡単なものではなく、とても大変ということを知りました。

自分や家族、友だちが産まれてきたのは、奇跡だと思います。命を大切にしようと思いました。

私たちは親のおかげで今ここにいることに感謝して、1日1日を大切にしようと思いました。

授業を通して人の命が誕生することの奇跡、その命は家族や多くの人の支えにより守られ、大切に育てられてきたことを改めて学ぶことができました。

自分の命はもちろんですが、全ての命を大切に感謝の気持ちを忘れずに日々を過ごしましょう。